

# 千葉大学医学部附属病院で水痘・帯状疱疹ウイルスによる 喉頭麻痺された患者の皆様、ご家族の皆様へ

2025年8月29日

耳鼻咽喉・頭頸部外科

耳鼻咽喉・頭頸部外科では、水痘・帯状疱疹ウイルスによる喉頭麻痺の全国調査に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

## 本文書の対象となる方

2023年1月1日～2024年12月31日の間に水痘・帯状疱疹ウイルスによる喉頭麻痺の治療をされた方

## 1. 研究課題名

「水痘・帯状疱疹ウイルスによる喉頭麻痺の全国調査」

## 2. 研究期間

2025年承認日～2028年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

## 3. 研究の目的・方法

水痘・帯状疱疹ウイルス（VZV）は初めて感染した時に水痘を発症しますが、その後は身体の中に潜んでいます。体調不良などにより、潜んでいるVZVが再活性化すると、典型的には帯状疱疹を発症します。時に、典型的な帯状疱疹ではなく、喉頭麻痺（のどの麻痺で声がれなどをきたす）として発症することがあります。

この研究は、VZVによる喉頭麻痺について、福島県立医科大学耳鼻咽喉科学講座が、全国の施設から情報を得て、その発症率や、治療法、合併する症状、予後（麻痺が治るかどう）などについて調べることを目的としています。2025年度から帯状疱疹ワクチン

が要望接種法により定期接種となります。これにより、VZV による喉頭麻痺も予防されることが期待されますが、この研究はその元になるデータという意味で意義のあるものです。

本研究においては、氏名等の個人を識別できる情報を削除し、研究 ID に置き換えた試料・情報は福島県立医科大学耳鼻咽喉科学講座に提供され、解析がおこなわれます。氏名等と研究 ID との対応表は外部には提供されません。千葉大学附属病院での症例についても情報を提供し、研究の一助とします。

#### 4. 研究に用いる情報の種類

対象となる方の診療情報から、年齢、性別、受診までの経緯と受診後の経過、症状、喉頭をはじめとする身体診察の所見、血液検査による VZV 抗体価、治療内容、治療後どのような転帰をたどられたか、などの項目についてデータを収集し、統計を取ることでこの病気の特徴を見出します。

#### 5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

この研究において、当院は既存情報の提供を行う施設となります。

この研究の事務局は福島県立医科大学耳鼻咽喉科学講座であり、研究責任者は福島県立医科大学耳鼻咽喉科学講座 室野重之です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、研究機関において解析が行われます。

研究代表機関	研究代表者	研究責任者
福島県立医科大学	室野重之	耳鼻咽喉科学講座 室野重之

既存情報提供のみを行う機関	
千葉大学附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科	研究責任者 鈴木猛司

千葉大以外の既存情報提供のみを行う機関
千葉大学附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科他、特定非営利活動法人日本気管食道科学会の認定研修施設ならびに耳鼻咽喉科専門研修プログラムの耳鼻咽喉科専門医を育成する医療機関 <a href="https://www.jibika.or.jp/uploads/files/2025program.pdf">https://www.jibika.or.jp/uploads/files/2025program.pdf</a>

#### 6. 個人情報の取り扱いについて

当院での診療情報から、年齢、性別、受診までの経緯と受診後の経過、症状、喉頭をはじめとする身体診察の所見、血液検査による VZV 抗体価、治療内容、治療後どのような転帰をたどられたか、などの項目について提供します。

診療情報は氏名等の情報を削除し研究 ID を付与した状態でパスワードを設定して電子メールにより研究事務局（福島県立医科大学耳鼻咽喉科学講座）へ送られます。また、UMIN INDICE cloud による情報提供も推奨します。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

## 7. 研究に関する相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

### 相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

耳鼻咽喉頭頸部外科 講師 鈴木猛司

043（222）7171 内線5353